

		自己評価			
		評価項目と具体的取組	評価指標	達成度判断基準	備考
①	組織的な学校運営	〈組織的な体制作り〉 教職員相互の協力、報告、連絡、相談が適切で、組織的な学校運営がなされている。	【満足度指標】 更なる教職員の協力の下、報告・連絡・相談が確実になされる学校運営を目指す。	教職員の連絡・報告・相談が日常的に行われていると A：十分感じる B：概ね感じる C：あまり感じない D：まったく感じない	主担当：総務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈危機管理〉 危機管理体制が整備され、職員に対する周知徹底や訓練がなされている。	【成果指標】 危機管理マニュアルが周知徹底され、火災・地震・防犯の訓練が計画的に行われている。	危機管理マニュアルに基づく火災・地震・防犯の訓練が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われていない D：まったく行われていない	主担当：総務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈施設・設備の整備〉 学校内外の施設・設備が整備され、生徒が安全で快適に学校生活を送ることができる。	【満足度指標】 安全点検を定期的実施するとともに、施設・設備の状況に絶えず気を配り、可能な限り迅速に対応をする。	安全に学校生活を送るための環境設備の整備が行われていると A：十分感じる B：概ね感じる C：あまり感じない D：まったく感じない	主担当：総務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
②	確かな学力の育成	〈指導の工夫改善〉 「分かる」授業、「意欲を高める」授業を目指し、指導の工夫・改善を行う。	【努力指標】 授業のねらいを明確にし、意欲を高めるための指導法の工夫、「わかる授業」のための手立てを考え、実践する。	「わかる」「意欲を高める」ための指導の工夫改善に A：十分取り組めた B：概ね取り組めた C：あまり取り組めなかった D：まったく取り組めなかった	主担当：研究推進部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈言語活動による指導の改善〉 思考力・判断力・表現力等を育成するために、言語活動を有効に取り入れた授業改善・教材の工夫を実践する。	【努力指標】 思考力・判断力・表現力等を育成するための言語活動を取り入れた授業改善・単元開発に各教科で取り組んでいる。	研究の視点を取り入れた授業改善や教材の工夫に A：十分取り組めた B：概ね取り組めた C：あまり取り組めなかった D：まったく取り組めなかった	主担当：研究推進部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈家庭学習の定着〉 各教科・各学年を中心に家庭学習の定着に向けた取り組みを推進する。	【成果指標】 家庭学習を継続して行える生徒の割合が増える。	毎日継続して家庭学習に取り組む生徒が A：90%以上 B：80%以上 C：80%以下 D：70%未満	主担当：研修部 評価方法：生徒アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
③	豊かな心の育成	〈生徒理解〉 生徒理解を深めながら、教育相談の心で、生徒相互の好ましい人間関係の醸成に努める。	【成果指標】 教職員の情報交換・共通理解を図って生徒理解を深め、校内研修等も活用して、生徒への適切な指導と支援がなされている。	定期的・計画的な生徒理解のための情報交換や研修が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われなかった D：まったく行われなかった	主担当：教育相談担当 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
③	豊かな心の育成	〈道徳教育〉 教科・領域の関連を図り全体計画・年間計画のもと、道徳の時間を要とした道徳教育が全教育活動を通じて行われている。	【努力指標】 道徳の時間を中心として、各教科の授業も含め、思いやりのある活動を行うことのできる生徒を育てる。	計画及び内容項目に基づいた道徳授業の実践が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われなかった D：まったく行われなかった	主担当：教務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈特別活動〉 望ましい人間関係を通して、集団の一員としての自主的・実践的な態度を育てる活動を行っている。	【満足度指標】 計画をもとに着実な取組みや事前・事後指導を行い、指導の成果が見られる。	計画に基づいた実践や事前指導・事後指導が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われなかった D：まったく行われなかった	主担当：教務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈キャリア教育（進路指導）〉 自分自身をよく理解した上で、自らの行き方や将来の夢・職業について考え、自己実現をはかっている。	【満足度指標】 体験活動や啓発的な活動を通じて将来について考えさせる機会を設定し、適切なアドバイスをする。	目標や将来の夢などを持つための指導が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われなかった D：まったく行われなかった	主担当：教務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
④	健康やかな体の育成	〈健康教育と体力作り〉 保健、給食、体力づくりに関する適切な指導と望ましい生活習慣への指導が適切に行われている。	【満足度指標】 生活習慣づくりの指導を継続し、学校三師や保護者と協力して指導に取り組む。	保健指導が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われなかった D：まったく行われなかった	主担当：保健環境指導部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈部活動〉 部活動の充実と活性化に取り組む。	【満足度指標】 生徒は部活動の意義を感じ、熱心に活動している。	部活動に意義を感じ、熱心に参加している生徒の割合が A：90%以上 B：80%以上 C：80%以下 D：70%未満	主担当：生徒指導部 評価方法：生徒アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
⑤	家庭・地域との連携	〈保護者との連携〉 保護者のPTA行事への積極的な参加を図る。	【満足度指標】 保護者が積極的にPTA行事を企画し、参加している。	保護者が積極的に行事に参加していると A：十分感じる B：概ね感じる C：あまり感じない D：まったく感じない	主担当：渉外事務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価
		〈地域との連携〉 地域の人材や教育資源を活用した教育活動を実践する。	【努力指標】 授業実践や教材活発に有用な地域の人材や教育資源の活用を図る。	地域の人材や教育資源の活用が A：十分行われている B：概ね行われている C：あまり行われなかった D：まったく行われなかった	主担当：教務部 評価方法：教職員アンケート CDの場合に再考 実施期間：7月末中間評価 年度末最終評価